



人流データで行政DXを推進！ KDDI株式会社と協定を締結

豊中市は、KDDI株式会社と連携し、デジタル技術を活用した行政サービスの質の向上と、EBPM（証拠に基づく政策立案）の推進を目的に、協定を締結します。

本市は、デジタルガバメントの推進を掲げ、市民サービスの利便性向上や行政事務の効率化に取り組んでいます。

本協定に基づき、KDDI株式会社を持つ人流データソリューションを活用した業務プロセスのDX支援や政策立案・事業検証を進めることで、データに基づく意思決定を強化し、地域課題の解決や持続可能なまちづくりにつなげます。

協定の概要

1. 協定締結先

KDDI株式会社（東京都新宿区西新宿2丁目3番2号）

2. 協定の主な内容

- （1）人流データツールの操作指導および業務活用の検討支援
- （2）人流データを活用したEBPMに関する庁内研修の実施
- （3）その他、双方において、相互の連携が必要と認めること

3. 協定締結式

日時：令和8年2月12日（木）11時～12時

場所：豊中市役所 第一庁舎3階 秘書課 第一応接室

出席者：KDDI株式会社 経営戦略本部 副本部長 江幡 智広 様

豊中市長 長内 繁樹



【報道機関からの問い合わせ先】

都市経営部 デジタル戦略課 担当：中塚・沖

TEL：06-6858-2669 E-mail：digital@city.toyonaka.osaka.jp